レポート提出物(前半)

- (1) 全ソースプログラム一式
 - OOP6-A.zip のファイルを変更する.全ての.java ファイルを提出
- (2) 下記の内容を含む 1 つのPDF ファイル
 - ○(1)拡張部分の説明
 - どのクラスのどの部分をどのように変更したのか、その部分がどのように動作するのかを述べる。講義資料と異なる自分の文章で、
 - ○(2)動作例
 - 正しく動作していることが分かるような画面のスナップショット を数枚(どこをクリックしたときの画面なのか明示する).
 - ●講義資料内のものとは異なる,独自のもの.
 - ○(3)考察
 - (1) selectByClick() と contains() を分離した方がよい理由
 - ●(2)拡張に際する考察(留意点や工夫した点など)
- ※後半部を含んだ1つのファイルを提出する

レポート要項(前半部)

- manaba+R の「レポート」から提出する
 - (1) プログラムを完成させる
 - OOP6-A.zip のファイルを元にする.
 - ファイル名を変更・追加しない。
 - 講義内での指示・誘導に沿って拡張すること
 - ○(2) レポートを書く(1つのPDFファイル)
 - ●ファイル名はOOP-学籍番号.pdf
 - ○(3) すべてを1つの zip ファイルにして提出する.
 - ●ファイル名は OOP-学籍番号.zip
 - ○※後半部の拡張を含む1つのファイルを提出する
 - ○すべてを自分で書くこと. 剽窃をしない・ほう助しない
 - ●「学び支援サイト」>「レポート剽窃に関する注意」
- 提出期限
 - ○7月24日(月) 18:00
 - ○期限まで再提出可(最後に提出されたもので評価する)

課題(後半):レポート要項

- (1) 前半部のプログラムをさらに拡張して実装する.
 - OOP6-A がもともとのテンプレート. OOP7-A は, MoveButtonListener.java のテンプレートのみ.
 - ●今回講義のステップ1の変更をまず行う必要がある.
 - ●講義での指示・誘導に沿って拡張すること
 - メソッド名は指示されたものをそのまま使う
- (2) レポートに追加記述をする(全体で1つのPDFファイル)
 - ●(1)拡張部分の説明:今回の拡張部分に関する記述を追加する
 - ●(2)動作例:図形の移動が分かるスクリーンショットを追加
 - •(3)考察
 - moveSelected()の宣言と実装に関する考察を追加する.
- (3) すべてを1つの zip ファイルにして提出する.
 - ファイル名は OOP-学籍番号.zip
 - ●前半の課題内容を含む1つのファイルにすること.
- 提出期限:7月24日(月)18:00

レポート 課題前半+ 後半

提出物 (前半+後半)

- (1) 拡張されたソースプログラム一式
 - 変更していないファイルも含む. .java ファイルのみ.
 - ファイル名は変更しない. ファイルも基本追加しないが, OOP7-A の MoveButtonListener.java を追加・変更する.
- (2) 下記の内容を含む 1 つのPDF ファイル
 - ○(1)拡張部分の説明(前半・後半)
 - どのクラスをどのように変更したのか、その部分がどのように動作するのかを述べる。講義資料の文章ではなく自分の文章で
 - (2) 動作例(前半・後半)
 - 正しく動作していることが分かる画面のスナップショットを数枚
 - ●(a)前半:クリックでの選択, (b)後半:図形の移動
 - ●講義資料内のものとは異なる,独自のもの.
 - ○(3)考察
 - (1) selectByClick() と contains() を分離した方がよい理由
 - (2) moveSelected() の宣言と実装に関する考察
 - ●(3)拡張に際する考察(留意点や工夫した点など)
- 前半課題+後半課題を含む1つのファイルを提出

発展課題:レポート要項

- (1)後半課題のプログラムをさらに拡張して実装する.
 - OOP6-A がもともとのテンプレート
 - ファイル名は変更しない、OOP7-Aの MoveButtonListener.java に加えて、CalcButtonListener.java を追加する。
- (2) レポートに追加記述をする(全体で1つのPDFファイル)
 - ●(1)拡張部分の説明:発展課題を実装したことを明記して, どのように拡張したのかを追加記述する
 - ●(2)動作例:面積の表示が分かるスクリーンショット
 - ●(3)拡張に際する考察(留意点や工夫した点など)
- (3) すべてを1つの zip ファイルにして提出する.
 - ●ファイル名は OOP-学籍番号.zip
 - 前半・後半・発展の内容を含む1つのファイルにすること.
- 提出期限
 - ○7月24日(月) 18:00

提出物(前半+後半+発展)

レポート 課題前半+ 後半+発展

- (1) 拡張されたソースプログラム一式
 - 変更していないファイルも含む. .java ファイルのみ.
 - ファイル名は変更しない. OOP6-A に MoveButtonListener.java に加えて,新しいファイルを追加してよい.
- (2) 下記の内容を含む 1 つのPDF ファイル
 - ○(1)拡張部分の説明(前半・後半・発展)
 - どのクラスのどの部分をどのように変更したのか、 その部分がどのように動作するのかを述べる。
 - ○(2)動作例(前半・後半・発展)
 - 正しく動作していることが分かる画面のスナップショットを数枚
 - (a)前半:クリックでの選択, (b)後半:図形の移動, (c)発展:面積
 - ●講義資料内のものとは異なる、独自のもの.
 - ○(3)考察
 - (1) selectByClick() と contains() を分離した方がよい理由
 - ●(2) moveSelectedShape() の宣言と実装に関する考察
 - ●(3)拡張に際する考察(留意点や工夫した点など)
- 前半+後半+発展を含む1つのファイルを提出